

日本共産党

# ひめだ高宏ニ一文

No.41

08.12.17

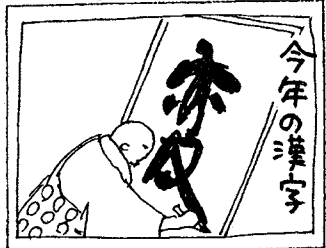
## 今年もお世話になりました。

麻生首相が解散・総選挙を先送りにしたまま新しい年を迎えそうです。総選挙がいつあっても平和とくらしを守るため日本共産党の議席増をめざします。ひきつづきご支援、ご協力をよろしくお願ひします。風邪に気を付けて、よいお年をお迎えください。

## 政治家や官僚こそ「テスト」必要では???

旭橋団地の読者の方から「次の選挙で必ず当選してよ。そのためにニューリスを手配したらどうか。また、首相の漢字の読み間違いなご国民として恥ずかしい。小・中学生の学力テストをする前に、政治家や官僚こそテストが必要ではないか。首相にも航空幕僚長にも、特に憲法を勉強してもらいたい。これをニューリスに大きく載せたい」との電話をいただきました。

## フリーの人々



日本共産党 女性後援会 消費増税反対署名・宣伝行動

12月13日(土)日本共産党女性後援会のみなさんと一緒に私、ひめだは、メッセ高松とヒダカヤ高松店で消費増税反対の宣伝・署名行動を行いました。日本共産党の旗と女性後援会のプラスターを立て、私は引地さんと交互にマイクで呼びかけました。

引地さんが訴えているとき女子高生がやってきて、消費税を増税しないと国の財政がますます悪化するのではないかと聞かれ、消費税が大企業の減税に回されてきたことなどを説明。共産党は何をめざすのかとの

こんにちは  
県議員の  
ふじい健太郎  
です。  
(その230)

12月県議会が終わりました。知事提案の補正予算、条例改正、工事請負議案など28議案が原案どおり可決しました。日本共産党議員団は、県が行う公共工事に市町村から負担金を徴収する議案、県立看護学校に設置した空調設備利用料を徴収する議案など2議案に反対しました。

一般質問では、県の「行財政改革」で行おうとしている福祉医療への自己負担徴収は撤回すべき

と求めたのに対し、知事は「県民生活の根底を支える」取り組みは重点であり、配慮して検討をすすめたいと答弁しました。特に重度心身障害者医療に対する自己負担金徴収については、患者団体や障害者関連団体から負担金徴収をやめるよう求める議会請願が行われ、議会は全会一致で採択しました。くらしの厳しさが増そうとしているときに、自治体が住民に更なる負担を押しつけてはならないと訴えました。



総選挙勝利を  
めざす  
2009  
新春集会  
1月13日(日)  
18:30~20:00  
フォーザホープ 4階  
瀬戸恵子 (衆議院議員)  
くにしげ 啓明  
お話しします。

# 市議会だより

日本共産党市議団の  
一般質問の内容です

## 市民生活と営業・雇用を守れ

12月4日(木)日本共産

党の大村圭馬議員は、金融不安や原油高騰などから、市民生活と営業・雇用を守るため、市の対策を求め質問しました。

大村議員は、中小企業の仕事づくりにつながる木造住宅の耐震改修の補助金の引き上げを求めるとも

の際の「市税完納条件」の弾力的な取り扱いを求めました。また、大企業の中小の仕事打ち切りや雇い止めの実態把握を求めました。

## 子どもから国保証取り上げはやめよ

12月8日(月)日本共産

党の南畑幸代議員は、国民健康保険の資格証明書の発行と特定健康診査について質問しました。子どもがいの世帯から国民健康保険証が取り上げられていること

が大問題となっています。和歌山市は子どもがいる世帯への資格書の発行が近畿で一番めに多くなっています。南畑議員は市長に、早急に改善するよう求めました。南畑議員は、特定健康

## 学童保育有料化の前にはキリッ

12月9日(火)日本共産

党の森下佐知子議員は、市の学童保育有料化計画について質問しました。学童保育時間・内容のばらつきや、小学校の空き教室利用の現状、有料化による利用の抑制などの問題点を指摘し、

有料化する前に保育の基準と体制の整備を先に進めることを求めました。森下議員はまた、旧同和対策の子ども会、住宅家賃の減免などの是正を要求。住宅資金等貸付金回収管理組合設立の必要性、負担などを質問

## 集中豪雨の被害防ぐ浸透枡

12月10日(水)日本共産

党の渡辺忠広議員は、浸水対策、小学校給食の民間委託、公営住宅法改定に伴う影響について質問しました。浸水対策では、集中豪雨の被害を防ぐ「浸透枡」(道路の側溝、駐車場や庭で雨

を受け地下への浸透を図るもの)の設置を要求。小学校給食の民間委託について、経済的な効率のみでの民間委託による経費削減の問題を指摘。住宅法改定で家賃の値上げや入居基準変更による明け渡し問題を質問。

## こんにちは

## 日本共産党

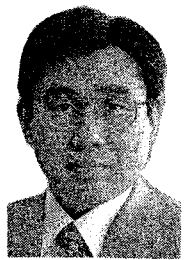


です

先日、県営住宅近くで宣伝カーで話し始めると子どもが集まってきました。就学前から、上は小学校高学年くらいまで、10数人が私の前に座り込

んだり、車のそばをウロウロしたり。「ソーリヤ」と叫ぶ子や、「あんな」と私に話しかける子どもいます。付き添いの親の姿も。

無保険の問題など、なにか子どもに關する問題を演説に盛り込めたらよかったと、あとで思いました。親が国民健康保険料を滞納し、子どもが保険証をも



くにしげ秀明 (衆院1区・比例)

## 次号の発行について

12月28日と1月4日の日曜版が合併号となるため、次号の発行は、1月11日付け赤旗白曜版のオリコミになります。来年もご愛読ください。よろしくお願いたします。



読者の皆様へ  
ご挨拶のため  
モーニング